

留学体験記



名前：岡田 皐

**所属：事業構想学群価値創造デザイン学類
3年**

渡航先：フィンランド

留学期間：2019年8月～2020年5月

**留学先機関：Turku University of
Applied Sciences**

留学先の専攻：Business

留学前

留学を決意した時期は？

→留学を決意したのは高校三年生くらいだったと思います。元々大学生になったら留学をすることを心に決めていたので大学一年生の頃から留学相談に行ってみたり留学体験を聞いていたりしていました。

→留学したいと思った理由は英語が好きで英語で学んでみたいと思ったからです。あとは社会に出る前に世界の広さを知ってみたいと思ったのもあります。

どうしてフィンランド？

→元々「自然」や「天体」にも興味があって、オーロラが見られることや自然が豊かな国であるところに惹かれてフィンランドにしました。実際に滞在中に自然公園を訪れることが出来たり、オーロラを見ることが出来てとてもいい体験が出来ました。

→また、フィンランド人の気質が日本人と似ているところがあるというのも決め手になったポイントです。

留学中

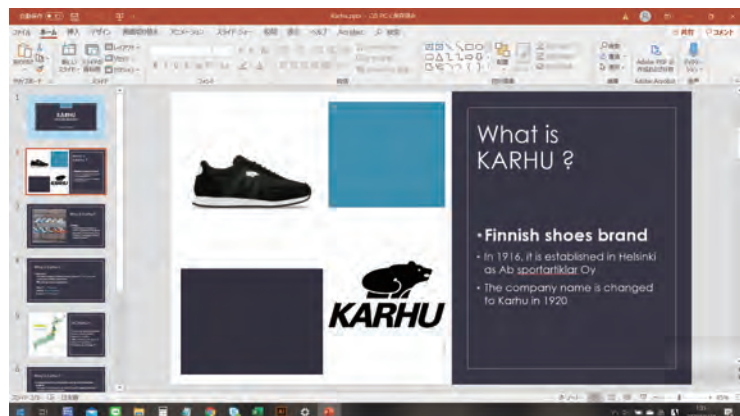
学校ではどんなことをした？

→授業は実戦形式で行われるものが多く、例えば留学生チームでイベントを企画して実際にやってみたり、企業に商品の輸出や輸入に協力してもらうように働きかけるなど、日本の大学ではできないようなこともたくさん出来ました。また「本を読んで知識を蓄える」という勉強一つ取ってもそれらをアウトプットする場は日本よりも多く感じました。(講義形式で読んだ内容を周りの人に教える、輪読して学んだ内容をチームメイトと共有するなど)

具体的な授業内容

Training

→自分が持っている知識について、自分が先生となって講義形式で行う授業です。そのため、先生側をやるときは一からパワーポイントなどを使って資料を作る必要がありました。またクイズやディスカッションといったアクティビティも取り入れなければならなかったのもそういったものも自分で考えてやりました。



Import / Export Session

→実際にある企業に母国やフィンランドに輸出や輸入をするように働きかける授業です。自分なりに市場調査を行ったり、企業分析を行ったりと習った理論を応用しなくてはいけない場面が多くありました。また、現地学生の協力がかなり必要な授業でもあるのでコミュニケーション能力も鍛えられる授業だと思いました。

Event

→実際に留学生チームで協力してイベントを企画、実行します。私のチームでは秋にスポーツ大会を、春に Instagram で写真コンテストを行いました。特に秋のイベントでは企業にスポンサーをお願いしたりとかなり本格的なイベントでこれなかなか出来ない体験だったなと思いました。



留学を振り返って

留学中、苦勞したことは？

→スピーキングが一番苦勞しました。私の場合、人と話すのが得意じゃないこともあってスピーキングの方は日本にいた頃から結構ないがしろにしていた部分がありました。それが現地に着いてからも結構影響して最初の方は「言っていることは何となく分かるけどどう返せば良いかが分からない」という状態でした。授業や活動で拙い英語でも話すようにしていって、徐々に話せることが増えていきました。

→なので、これから留学をする人は「専門分野の英単語を覚える」よりも「英語で人と話すことに慣れる」方を意識して準備しておいた方が苦勞しないと思います。

思い出に残っている出来事は？

→ラップランドでやった犬ぞり体験です。元々ラップランドに行く決めていたときから楽しみにしていたアクティビティでした。思っていたよりも速くてびっくりしたのと意外と犬ぞりを引っ張る犬たちが血氣盛んで、常に縄張り争いをしているように見えたのが印象的でした。

→他にも現地の人にスケートを教えてもらったことやオーロラを見られたこと、パーティーに行ったことなど、いろいろな印象深い出来事がありました。



留学希望者へのアドバイス

→「やらないで後悔するよりやって後悔したほうが良い」って伝えたいです。私自身、留学中は「やって後悔したこと」よりも「やらないで後悔したこと」の方が多かったですし、何より「留学したこと自体」を後悔していません。なので、もし留学するかどうかを悩んでいるのなら一度先生方に相談してみたいです。そのあとに色々考えて判断しても遅くはないと思います。

→留学に向けて英語を勉強するなら、「英単語を覚えること」よりも「覚えた単語を会話の中で使えるようにすること」を意識すると良いと思います。特に私の専攻では長くて覚えられないような専門的な英単語や小難しい文法はほとんど使われなかったので、そういったものを覚えるならそんなに難しくないので英単語を会話の中で使えることが重要だと感じます。また、実践的に学ぶことが多く、周りとのコミュニケーションが求められる場面も多いのでそういった点でも「話せること」の方が大事だと思いました。英語はあくまで「道具や手段」という意識が大事だと思います。